

## 大手企業の83.1%がメールアーカイブ対策済と回答 利用広がるチャットもコンプライアンス強化でアーカイブ対象に 「メールアーカイブの利用実態調査 2021 情報システム担当者 100 人に調査」

法人向けソフトウェアの開発、販売を行うサイバーソリューションズ株式会社(所在地:東京都港区、代表取締役社長:秋田健太郎、以下当社)は、2021年12月に全国従業員数300人以上の企業の情報システム担当者100名を対象とした、「メールアーカイブ利用実態調査」を実施しました。

回答結果をメールアーカイブシステム導入の現状と課題、またこれから導入する際の成功ポイントが分かる調査レポートにまとめました。詳細は以下のレポートをご覧ください。

【メールアーカイブ利用実態調査レポート】(PDF/14ページ)

<http://download.cybersolutions.co.jp/wp/mailarchive 2022>

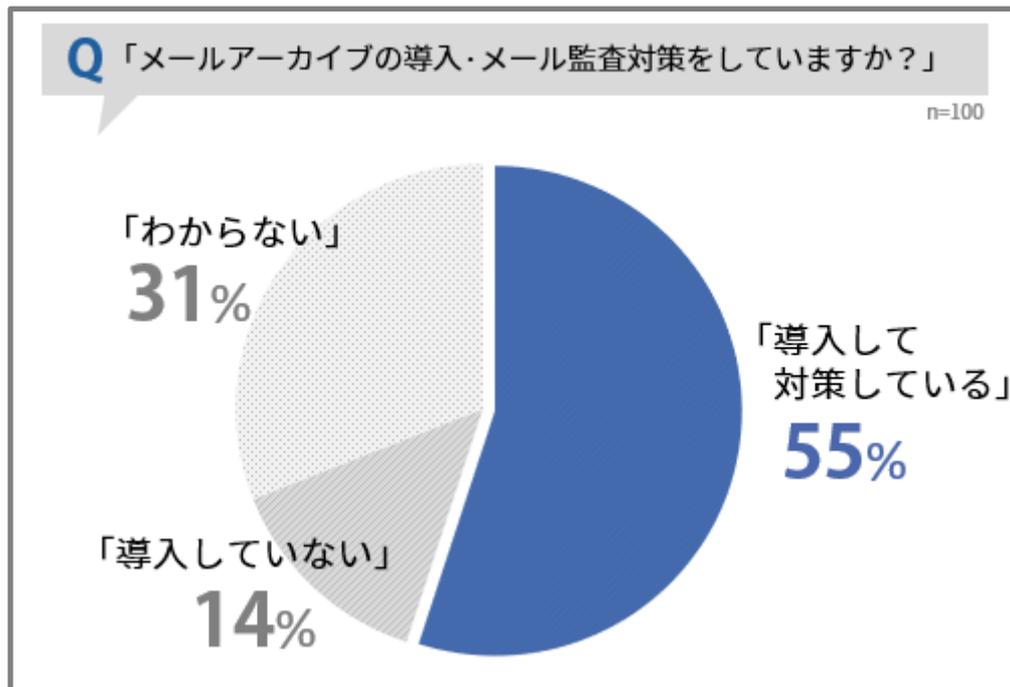


### ■主な調査結果

- 全体では55%の企業がメールアーカイブシステムを導入済み
- 従業員数5001名以上の企業は83.1%が導入済み、それより規模の小さい企業は40%台とギャップがある
- 今後、メールアーカイブシステムに求める機能
  - 「チャット等のメール以外のデータ保存」…33% メールだけでなくチャットアーカイブのニーズが高まっている

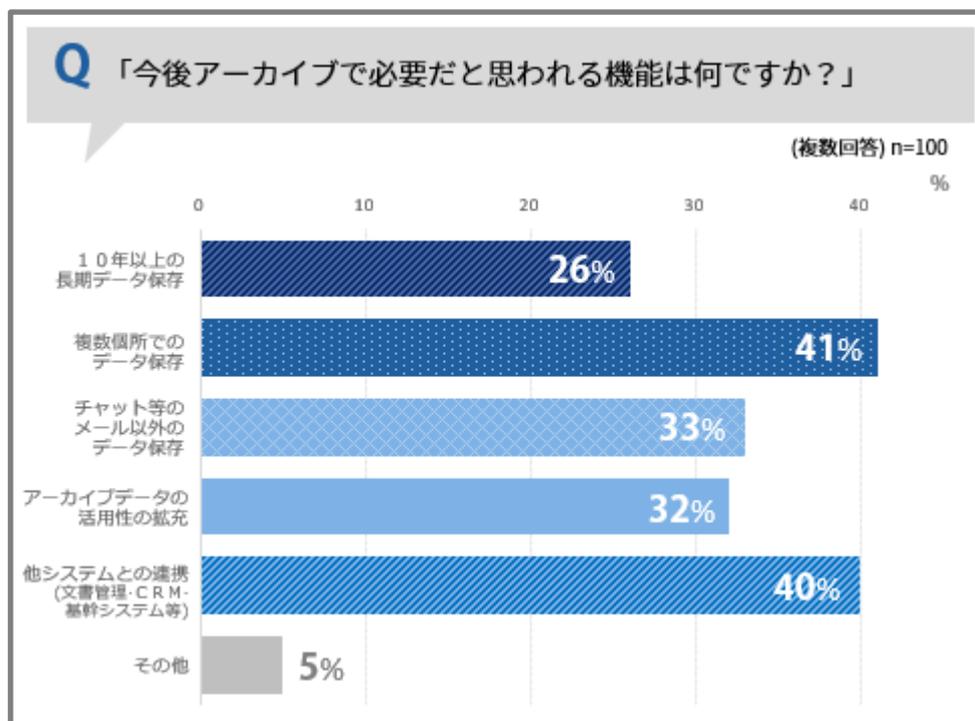
現在、メールは日々の社内外ビジネスコミュニケーションにおいて欠かせないツールとなっております。その中で、コンプライアンスやBCP(事業継続計画)の観点から、メールの送受信データを通常のメールアプリケーションとは別に保存する「メールアーカイブ」の普及が進んでいますが、一方でまだ対策をとっていない企業も多いのが現状です。このメールアーカイブについての利用実態を把握するべく本調査を実施いたしました。

## ■ 全体では 55%の企業がメールアーカイブを導入済み



調査対象となる情報システム担当者に、メールアーカイブ導入の有無について質問したところ、過半数の 55%が「導入して対策している」との回答でした。現代のビジネスにおいて、メールの保存は不可欠になってきていることが分かります。

## ■ 今後、メールアーカイブに求める機能



なお、今後、企業がアーカイブシステムに求める機能では、

- 「チャット等のメール以外のデータ保存」…33% メールだけでなくチャットアーカイブのニーズが高まっているが確認されました。

テレワークも定着して事もあり、ビジネスチャットがメールにつくコミュニケーションツールになってきており対策が急務になっていることが推測されます。

## ■ 調査結果から分かる今の時代に必要なメールアーカイブ選定ポイント

今回の調査では、メールアーカイブの導入率は過半数を超えているものの、従業員規模の大きな企業が中心で、今後より規模の小さな企業でも導入が進むと思われることが分かりました。また、メールアーカイブの機能で高いニーズがあるのは

- メール・チャット両方のアーカイブ
- 検索しやすい／活用しやすい

の2点であることが分かりました。これからメールアーカイブを導入選定する企業はぜひ参考にしてください。

本調査のより詳細なレポートは、下記ページからダウンロードすることができます。企業のメールセキュリティを強化するための情報収集としてぜひご活用ください。

**【メールアーカイブ利用実態調査レポート】 (PDF/14 ページ)**

[http://download.cybersolutions.co.jp/wp/mailarchive\\_2022](http://download.cybersolutions.co.jp/wp/mailarchive_2022)

### <調査概要>

調査対象：全国、従業員数 300 名以上の企業に勤務する情報システム部所属社員

調査方法：インターネット調査

有効回答数：100 名

実施期間：2021 年 12 月 13 日～14 日

※掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますので、ご了承ください。

### 【サイバーソリューションズ株式会社について】

サイバーソリューションズ株式会社は、法人企業向けにクラウドメール・メールセキュリティサービスなど、メール環境のトータルソリューションを提供しています。

クラウドメールサービス『CYBERMAIL Σ』、標的型攻撃・情報漏えい対策のメールセキュリティサービス『MAILGATES Σ』、Microsoft 365・Google Workspace のメールセキュリティ強化サービス『Cloud Mail SECURITYSUITE』、各メールサービスや Microsoft Teams に連携可能な容量無制限アーカイブサービス『MAILBASE Σ』など、日本の企業では珍しい独自のメールシステムの技術を活用したサービスの提供を行っています。

また、オンプレミス製品も展開しており、高性能 Web メール機能搭載の統合型セキュア・メールサーバシステム『CyberMail』含む当社製品・サービスは、国内で約 20,000 社以上の企業・自治体でご利用いただいております。

### 【会社概要】

社名	サイバーソリューションズ株式会社
代表取締役社長	秋田 健太郎
本社所在地	〒108-0073 東京都港区三田 3-13-16 三田 43MT ビル 8F
ホームページ	<a href="https://www.cybersolutions.co.jp">https://www.cybersolutions.co.jp</a>
設立	2000 年 1 月
資本金	1 億円
事業内容	ソフトウェアの企画／開発／販売／保守サポート クラウド／ASP 事業 Web ソリューションのコンサルティング及び開発
連絡先	Tel: 03-6809-5858 Fax: 03-6809-5860

## 本プレスリリースに関するお問い合わせ

製品やサービスに関するお問い合わせ

営業本部 TEL : 03-6809-5858 ([sales@cybersolutions.co.jp](mailto:sales@cybersolutions.co.jp))

メディア、報道関係者お問い合わせ

サイバーソリューションズ株式会社 広報事務局

担当 : 小林 (携帯 090-9319-3096) 柴山 (携帯 070-1389-0172)

電話 : 03-5411-0066 FAX : 03-3401-7788 メール : [pr@netamoto.co.jp](mailto:pr@netamoto.co.jp)